

表2 平成23年9月25日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	10,085	761	10,846	1,171	1,356	2,527	11,256	2,117	13,373
	異性間の性的接触	2,218	617	2,835	357	793	1,150	2,575	1,410	3,985
	同性間の性的接触 * 1	6,768	3	6,771	393	1	394	7,161	4	7,165
	静注薬物使用	30	2	32	25	3	28	55	5	60
	母子感染	14	9	23	4	8	12	18	17	35
	その他 * 2	225	35	260	47	26	73	272	61	333
	不明	830	95	925	345	525	870	1,175	620	1,795
エイズ患者	合計 * 3	4,754	301	5,055	749	356	1,105	5,503	657	6,160
	異性間の性的接触	1,697	199	1,896	261	199	460	1,958	398	2,356
	同性間の性的接触 * 1	2,007	3	2,010	118	2	120	2,125	5	2,130
	静注薬物使用	20	3	23	23	1	24	43	4	47
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 * 2	140	19	159	24	13	37	164	32	196
	不明	881	74	955	322	137	459	1,203	211	1,414
HIV感染者+エイズ患者 合計		14,839	1,062	15,901	1,920	1,712	3,632	16,759	2,774	19,533
凝固因子製剤による感染者 * 4		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

\* 1 両性間性的接触を含む。

\* 2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

\* 3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\* 4 「血液凝固異常症全国調査」による2010年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成23年3月31日)	298名
エイズ予防法 * 5 に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 * 6	659名

\* 5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\* 6 「血液凝固異常症全国調査」による2010年5月31日現在の報告数